

電機労働者懇談会

事務局Eメール: denkikon@jcom.home.ne.jp
ホームページ: http://www.denkikon.net/

2014年2月発行 号外

本部: 03-6450-1777

105-0004 東京都港区新橋4-24-3-601

関西: 06-6354-7237

大幅賃上げで経済を立て直そう

大幅賃上げを勝ち取るチャンス

「賃上げこそテフレ脱却の道」「内部留保の活用で大幅賃上げと国内設備投資を」と訴えてきた運動の反映が、政府や財界を大きく動かしています。国会の場で、首相も「内部留保を賃上げに回すべき」と答弁し、甘利経済再生担当大臣はテレビ番組で、「企業収益が上がっているのに賃金を上げない、下請け代金を上げないのは恥ずかしい企業だ」という環境をつくりたい」と述べました。こうした情勢の変化は、大幅賃上げを獲得する絶好のチャンスです。

連合のベア 1%要求は不十分

連合では、1%のベア要求の根拠を、「過年度物価上昇プラスα」(1

一人ひとりが職場から声をあげましょう 誰でも大幅賃上げを、雇用と地域経済を守る春闘に

今年の春闘は、大幅賃上げを獲得するチャンスです。安倍首相は、財界に「賃上げ」を再三にわたり要請し、財界は「賃上げを考慮」すると応対しています。大手労働組合は、5年ぶりに「ベアスアップ」を要求しています。厳しさを増す生活にストップ

働く者の給与は、1997年をピークにして、その後は年々減り続け、年間で60万円の減収となっています。電機や情報サービス産業では、賃金のカット、一時金の減額や不支給などの賃金抑制が行われており、生活の苦しさは増すばかりです。

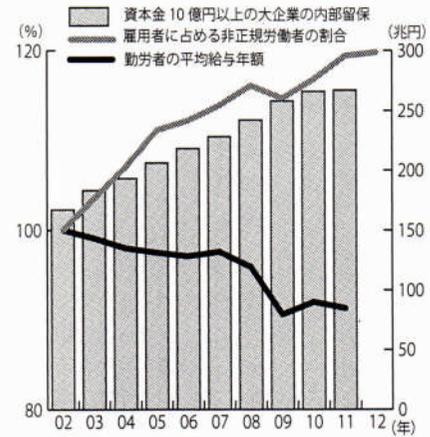
2%の物価上昇をめざすアベノミクスと円安の影響で食料品などが値上がり、4月からは消費税増税が待ちかまえています。

職場から「これ以上の生活悪化は耐えられない。大幅



電機懇「14年春闘への提言」(骨子)

勤労者の給与、非正規労働者数および大企業の内部留保の推移(2002年を100とした場合)



財務省、厚生労働省、総務省資料から作成

賃上げで、生活向上を」の声を高めていきましょう。

デフレ不況の克服は、誰でも大幅賃上げで

長引くデフレ不況は「賃金抑制とリストラ」内需が冷え込み業績低下→賃金抑制とリストラ」という負の循環がもたらした結果であり、大幅賃上げで、景気的好循環をつくりだすことが必要です。

電機・情報ユニオンは、労働者の生活向上と景気回復をめざして「だれでも時間額1200円以上、月額1万6000円以上の賃上げ(5・3%のアップ)」の獲得を14年春闘の基本要求として呼びかけます。

産業別最低賃金は、時給1000円以上

非正規雇用で働く労働者は2000万人をこえ、年収200万円以下の労働者は1000万人をこえる深刻な社会になっています。

賃金、労働条件の均等待遇をベースに、派遣や非正規の

労働者の権利を保障していく労働者派遣法の抜本改正が求められています。

電機・情報ユニオンは、電機で働く非正規雇用労働者をはじめすべての労働者が、「産業別最低賃金として時給1000円以上」を要求します。

雇用と地域経済を守る春闘に

電機や情報サービス産業では、20万人を超える人員削減が強行されており、雇用を守る取組みはいつそう切実さを増してきています。

電機・情報ユニオンは、電機労働者懇談会と協同して、職場の人たちと力を合わせて、電機大リストラに対して敢然とたたかってきました。

パナソニック、NEC、東芝、ルネサス、日立などでは、労働者が電機・情報ユニオンに加入して、退職強要や不当解雇をはね返し、安心して働ける職場をめざすたたかいに立ち上がりました。

パナソニック、ルネサスの

**ひとりでも入れる労働組合
電機・情報ユニオンに相談を**

電機・情報ユニオン本部
〒105-0004 東京都港区
新橋4-24-3エムエフ新橋601
Tel&Fax 03-6450-1777
Email: denkiunion@gmail.com
URL (http://www.denki-joho.jp/)

労働法制改悪を阻止しよう

3年度の物価上昇約0.7%とされています。しかしこれでは、今後見込まれている消費税アップと円安による物価上昇などによる賃金目減り分がまったく考慮されていません。日銀の予想では、来年度の物価上昇は3.3%になると発表しています。全労連と中立労組でつくる国民春闘共同は、物価上昇や消費税増税を考慮して、「誰でも時間額1200円以上、月額1万6000円以上(月額5・3%アップ)」の要求を掲げました。これは、私たちの最低限の要求です。また2000万人以上にもなる非正規労働者の賃上げには、均等待遇の保障と全国一律最低賃金時給1000円の早期の実現が欠かせません。

安倍政権は、「世界で一番企業が活動しやすい国にする」として、労働法制の規制緩和を強行しようとしています。これは、単なる規制緩和ではなく、労働者の権利を根こそぎ奪うものです。その第一は、派遣法の規制条項(業務や期間)をなくすことです。これにより、不安定で低賃金の派遣労働が一気に増えることとなります。第二は解雇規制の緩和で、解雇を自由に行えるジョブ型正社員制度や解雇の金銭解決などです。第三は労働時間法制の緩和で、残業ゼロとホワイトカラー・エグゼンプションの導入や、裁量労働制の対象者の拡大です。

これでは、長時間労働やサービス残業が蔓延するでしょう。

リストラなどでは、早期退職などでの大規模な人員削減と合わせて、地方工場の閉鎖も引き起こしています。

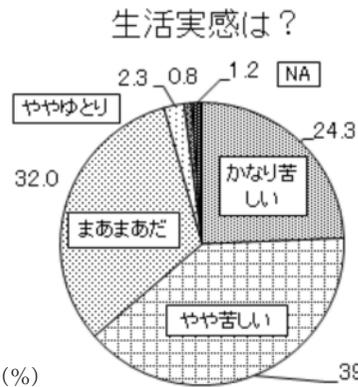
該当する自治体では、雇用と地域経済が破壊される深刻な事態になっています。大企業は、内部留保を活用して雇用と地域経済を守るために社会的責任を果たすべきです。

今春闘では、大幅賃上げの獲得と合わせて、雇用と地域経済を守るために、職場と地域が力を合わせ、運動を前進させるために力を尽くすときです。

生活改善必要額(月額) 3万円以上が79%に達す!

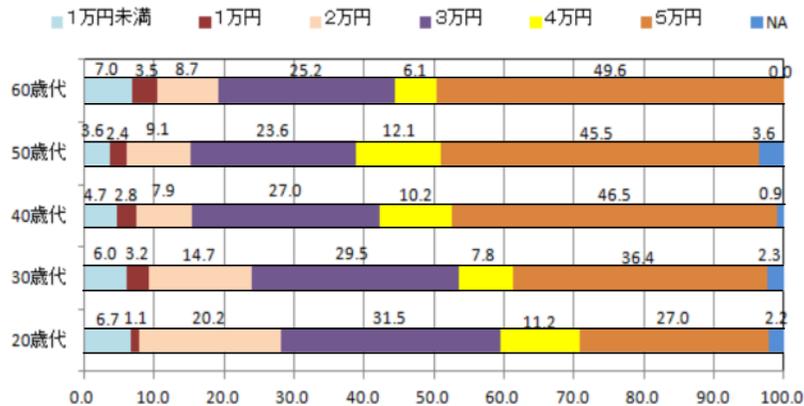
電機協と電機・情報ユニオンが協同して取り組んだ14春闘要求アンケートに全国の職場から協力を頂きありがとうございます。1月初旬までに寄せられたアンケートの中間集計800枚を超える結果から特徴を報告します。

寄せられたアンケートは、非正規の方が10.8%、再雇用者も11.4%でした。男女比では、女性が13.0%です。年齢分布は、20歳代が10.8%、30歳代が26.0%、40歳代が26.0%、50歳代が20.0%となっています。切実な要望・意見が24.3%の方々から届きました。「あなたの生活は、月額あといくら必要ですか」の加重平均は3万6773円となりました。



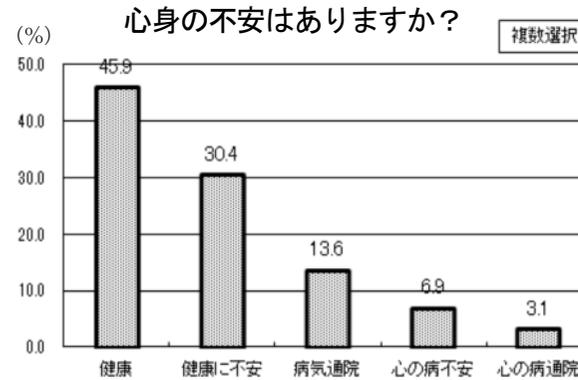
生活実感では、依然として「かなり苦しい」「やや苦しい」を合わせると全体集計で64%と多数となっています。年代別のピークは、50才代が70%となっています。雇用形態別では、非正規の69%を越え再雇用者が71%と最も高く、正社員でも61%になっています。残業をしているかどうかの分類では、残業なしが67%、40時間以上でも52%となっています。一番多いのは「心の病で治療している」人で91%にもなっています。

あなたの生活に月額あといくら必要ですか? (年代別比較)

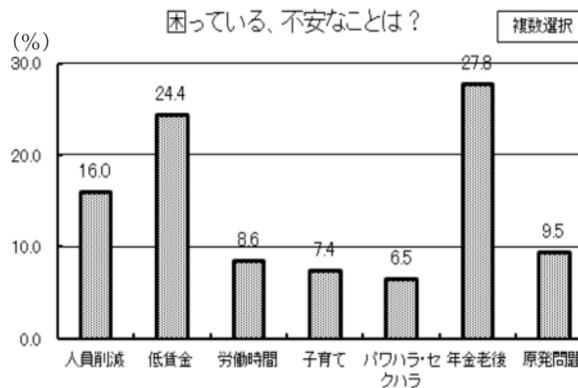


月額あといくら生活に必要ですか?では、金額的に5万円以上が42%と多数で、全ての年代別集計でも生活の苦しさを反映して高額要求となっています。

アンケートへのご協力ありがとうございました



昨年に続き設定した「心身の不安」の結果は上グラフの内容です。20歳代でも「健康」が68%であり、「心の病で不安」と「心の病で通院・治療中」の年代別集計は、20才代でも9%もあり、40才代が最高の14%となっています。



困っている・不安なことでは、全体で「年金・老後」が28%で、20才代でも「低賃金」36%に次いで16%となり、非正規の人も「低賃金」37%に続き「年金・老後」が27%となっている事に政治の無責任さを感じます。「人員削減」では40才代が昨年の19%から21%と多くなっています。

アンケートに寄せられた声!

- ◆専任職の給与を大きく見直すべきだ。入社4年目で手取り16万以下(住宅手当金含む)はさすがに少ないと感じる。総合職だけでなく、正社員の専任職に目を向けてほしい。本当に困っている。(日立)
- ◆事業再編、事業売却があたりまえのように行われてきていて、非常に不安を感じている。昔はこんなではなかったはず。(東芝)
- ◆SEですが、PJによってコロコロ転勤がある。会社の仕事は大切だが家庭の事も考えてほしい。(NEC)
- ◆派遣労働者が増え続けているが、無権利状態でただひたすら働くのみ、大変なことだと、いつも感じている。(OKI)
- ◆会社の業績が悪いので、賃上げ要求などは無理で現状維持でも良い。業績が回復傾向であれば賃上げ要求を求めたい。(シャープ)
- ◆ルネサス山形鶴岡工場で働けなくなるのは、本当に生活できなくなり困ります。とにかく継続して働いていける安定した職場環境に戻れるようにしていただけたら、ありがたいです。(ルネサス)
- ◆間接員の為、毎月サービス残業を行っている。50~60時間残業して5時間のみ申請。経費削減理由にて強制。改善して欲しい。(富士電機)
- ◆17:30~18:00の30分間が休憩時間とされているため、実際に18:00まで仕事したとしても、30分間がサービス残業となる。また、残業申請は「事前」が必須のため、飛び込みの仕事に対応する場合は不可能であり、また、事後申請を試みる場合も上司への説明が必要のため、申請せずに諦めるケースが多々ある。(リコー)
- ◆正社員がだんだん契約、派遣社員に置き換えられていて不安がある。(サンケン)
- ◆開発、設計、評価のすべてが超短納期で近い将来リコールやPLで大問題にならないか怖い。(安川電機)